

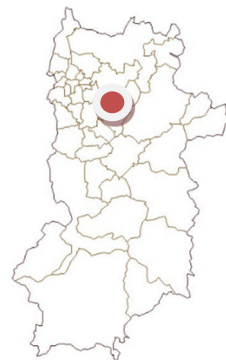
かさ 笠そば栽培促進協議会・（有）荒神の里・笠そば こうじん



畑一面に広がるそばの花

地域の冷涼な気象条件を活かす作物の検討や開発農地の営農を継続する担い手を確保するため、集落営農「笠土地利用組合」を設立。集落一丸となって「そばを村おこしの柱にしよう」と栽培だけでなく、加工・販売も手がけるため、地区に小さなそば処「笠そば処」を立ち上げる。

その後、そば栽培を主とする「笠そば栽培促進協議会」を分離独立させ、平成 14 年には、集落全戸が出資した「有限会社荒神の里・笠そば」（農産物直売所も併設）を設立、地域の活性化を図っている。



奈良県桜井市



そばの花

〔景観の保全、保健休養〕

造成団地（15ha）にそばが作付けされ、開花期の9月には、一面に咲きそろい、美しい景観を形成している。

〔体験学習と教育〕

「そば処」において、そば打ち体験や、小学生を対象とした学習会、中学2年生を対象に職業体験を実施している。



そばの収穫



笠そば処



そば打ち体験



高原野菜地場産物直売所



荒神の里 乾麺



特産の「笠そば」を使ったメニュー